

工事竣工チェックリスト

| 検 査 項 目 | チ ャ ッ ク ポ イ ン ト | 確 認 欄 |
|---------------------------------------|--|-------|
| 技術上の基準への適合 | 浄化槽法第四条第五項の規定による浄化槽工事の技術上の基準に適合しているか。 | |
| 1、 流入管渠及び放流管渠勾配 | 汚物や汚水の停滞がないか。 | |
| 2、 放流先の状況 | 放流口と放流水路の水位差が適正に保たれ、逆流のおそれがないか。 | |
| 3、 誤接合等の有無 | 生活排水が全て接合されているか。 | |
| | 雨水や工場排水等が流入していないか。 | |
| 4、 ますの位置及び種類 | 起点、屈曲点、合流点及び一定間隔ごとに適正な柵が設置されているか。 | |
| 5、 流入管渠、放流管渠及び空気配管の変形、破損のおそれ | 管の露出等により、破損のおそれはないか。 | |
| 6、 かさ上げの状況 | 高さは30cm以内であり、バルブ操作などの維持管理を容易に行うことができるか。 (30cmを超える場合はピット工事を行うこと) | |
| 7、 浄化槽本体の上部及びその周辺の状況 | 土圧による影響が考慮されているか。 | |
| | 保守点検、清掃を行いきい場所に設置されていないか。 | |
| | 保守点検、清掃の支障となる物が置かれていないか。 | |
| | コンクリートスラブが打たれているか。 | |
| 8、 漏水の有無 | 漏水が生じていないか。 | |
| 9、 浄化槽本体の水平の状況 | 水平が保たれているか。 | |
| 10、 接触材等の変形、破損、固定の状況 | 嫌気濾床槽の濾材に変形や破損はないか。 | |
| | しっかり固定されているか。 | |
| | 流動担体は充填されているか。 | |
| 11、 散気装置、循環装置及び流量調整装置の変形、破損、固定及び稼働の状況 | 各装置に変形や破損はないか。 | |
| | しっかり固定されているか。 | |
| | 空気の出方や水流に片寄りはないか。 | |
| 12、 消毒設備の変形、破損、固定の状況 | 消毒設備の変形や破損はないか。 | |
| | しっかり固定されているか。 | |
| | 薬剤筒は傾いていないか。 | |

| 検 査 項 目 | チ ャ ッ ク ポ イ ン ト | 確 認 欄 |
|---|------------------------|-----------------|
| 13、 ポンプ装置（流入ポンプ及び放流ポンプ）の設置、稼働状況 | ポンプ柵に変形や破損はないか。 | |
| | ポンプ柵に漏水のおそれはないか。 | |
| | ポンプが2台以上設置されていないか。 | |
| | 設計どおりの能力のポンプが設置されているか。 | |
| | ポンプの固定が充分行われているか。 | |
| | ポンプの取り外しが可能か。 | |
| 14、 ブローワーの設置、稼働状況 | 防振対策がなされているか。 | |
| | 固定が充分行われているか。 | |
| | アースはなされているか。 | |
| | 漏電のおそれはないか。 | |
| 15、 タイマーの設定確認（制御ボックス内） | タイマーの設定は適当か。 | |
| 16、 制御ボックスの設置状況 | 固定が充分行われているか。 | |
| | 漏電のおそれはないか。 | |
| 保守点検契約 | 有 無 | 保守点検業者名 登録番号 |
| <p>上記のとおり確認したことを証します。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p style="text-align: right;">浄化槽設備士氏名 Ⓜ</p> <p style="text-align: right;">(浄化槽設備士免状の交付番号)</p> | | |